

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北九州支部	(2)記載者氏名:	原広美	会員番号:	11990	事務局整理記入欄	北九州-29
分水嶺区分	W586徳地・阿東林道峠～P582m	(3)山行日:	2005年	2月	17日	(4)天候	曇

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

原広美	11990			森本信子	会友			
中村昭彦	13991			三木順一郎	会友			
三木靖子	14051							
計				3名				
				計				2名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	徳地・阿東緑資源幹線林道の峠～P580～△580												
アプローチ:	R2下関～小郡～R9山口市～木戸隧道～R9阿東町出雲東分												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	徳地・阿東林道	長門峡	131	36	6.3	34	17	55.0	320		9:25		(8)-①
分水嶺到達点W586	徳地・阿東林道峠	長門峡	131	36	7.9	34	17	57.5	502	10:08	10:09	A-1	(8)-②
	P580	長門峡	131	36	19.4	34	18	12.2	582	11:30	11:30	B-3	
	△580	長門峡	131	36	46.9	34	18	20.3	591	13:12	13:20	B-3	(11)
分水嶺離別点	P582(印付け)	長門峡	131	36	49.8	34	18	20.2	582	14:10	14:15	B-3	
歩行終了点	徳地・阿東林道	長門峡	131	36	6.4	34	18	51.0	316	16:10		A-1	(8)-①
総歩行時間(休憩時間を除く):											6時間00分		

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
△580	不明	不明	不明	不明	GPSにて三角点のある山頂を確認しましたが時間に限りがあり笹藪と残雪で探すことが困難でした

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

①道路幅8mの林道名「緑資源幹線林道鹿野・豊田線阿東・徳地区間」は阿東町側入り口に記念碑がある
②W586は道路幅8mの「緑資源幹線林道鹿野・豊田線阿東・徳地区間」の境界線が峠になっている

(9)水および植生に関連した特記事項

(10)その他の特記事項

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
(7)三角点のある△580mですが笹藪が密集しており 又残雪がある為確認できませんでした

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



三角点のある△580mですが笹藪が密集しており 又残雪がある為確認できませんでした